

館山市統合型校務支援システム導入・運用業務委託審査基準

1 選定の方法

「館山市統合型校務支援システム導入・運用業務委託企画提案実施要領(以下「実施要領」という。)」に従い、企画提案者から技術及び価格提案を受け、提案内容を総合的に評価した上で、最優秀提案者を選定する。

2 提案評価の方法

(1) 審査会

評価を実施するにあたり、11名を審査委員(以下「委員」という。)として選任し、教育委員会教育部教育総務課学校教育係を事務局として構成する。

(2) 提案評価手順

- ・提案企画者に対して、「館山市統合型校務支援システム導入・運用業務委託仕様書」に従う企画提案書の提示を求める。
- ・各委員にて、企画提案書による事前採点を行う。
- ・プレゼンテーション及び質疑の中で事前採点の修正を行う。
- ・委員の採点と機能及び価格面から総合得点を算出し、審査会にて選定を行う。

(3) 評価点の配分

点数については、合計1,000点満点とし、得点配分については以下のとおりとする。

合計点1,000点	企画提案書及びプレゼンテーションの評価	400点
	機能要件表の評価	300点
	価格の評価	300点

(4) 採点方法

ア 企画提案書及びプレゼンテーションの評価方法

別紙「館山市統合型校務支援システム導入・運用業務委託評価基準」に記載のとおり、評価項目、配点を設定し、評価を行う。各評価基準の採点にあたっては、委員の各項目における配点の5段階による評価を行い、400点を満点として評価し、委員11名分の評価点を平均した点数(小数点第3位を四捨五入)が当該事業者の評価点数となる。

配点(乗率)	判断基準
×1.0	創意・工夫があり、特に優れた内容
×0.8	優れた内容
×0.6	平均的な内容
×0.4	仕様は満たしているが、内容に乏しい
×0.0	提案ができていない

イ 機能要件表の評価方法

配点を300点満点として、以下の①～④の合計点数が当該事業者の評価点数となる。

- ①配点（３点）×（◎：標準で対応可 回答数）
- ②配点（３点）×（○：機能カスタマイズ又は代替案で対応可（無償） 回答数）
- ③配点（１点）×（△：機能カスタマイズ又は代替案で対応可（有償） 回答数）
- ④配点（０点）×（×：対応不可 回答数）

ウ 価格の評価方法

実施要領に示した契約上限額に対し、最も提案金額が低い団体（α）を３００点満点とする。

他の団体は、（αの金額／当該団体の金額）×配点（小数点第３位を四捨五入）とする。

エ 合計得点

上記ア・イ・ウの合計得点を当該団体の合計得点とする。

3 最優秀提案者の決定

（１）優秀提案者

「価格の評価」を除く、「企画提案書及びプレゼンテーションの評価」及び「機能要件表の評価」の評価点の合計が４２０点（平均的な内容）以上を獲得した提案者を優秀提案者とする。（評価点の合計が４２０点（平均的な内容）未満の事業者は、失格とする。）

（２）最優秀提案者

優秀提案者のうち、「価格の評価」を含めた評価点の総合計が上位の優秀提案者から順位付けをし、第１位の者を最優秀提案者とする。

（３）評価点の総合計が同一の場合

ア 優秀提案者のうち、「価格の評価」を含めた評価点の総合計が同一の場合、「価格の評価点」が高い者を上位とする。

イ アにおいて、「価格の評価点」が同一の場合、「機能要件表の評価点」が高い者を上位とする。

ウ イにおいて、「機能要件表の評価点」が同一の場合、「企画提案書及びプレゼンテーションの評価点」が高い者を上位とする。